

## 2021年9月のGlobal Sessionのおしらせ

期日:2021年10月2日(土) 10:30~12:00

場所:ガレリア3階 会議室

ゲスト:玉野井麻利子さん(アメリカ UCLA 人類学部名誉教授・ラテンアメリカ・スペイン・東アジア(日本・中国)地域でのフィールドワークに関わる)

テーマ:「人類学とは何かーを気軽に考えてみよう」

「そんなのどこから初めたらいいの? そういう声が聞こえてきそうです。

実は一応人類学者である私にも答えに困るのです。そこで、昨年、アメリカのロサンゼルスに住む日本人向けの無料月刊新聞に「人類学者の奮闘記」という連載を書きました。今回はその原稿を元「人類学」、なんとも厳しい言葉ですよね。我々人類(ホモサピエンス)についての研究? に「人類学」の楽しさを皆さんに感じていただきたい、と思います。人類はひとつ、でも私たちは様々な方法で人類を分類しますー国籍で、肌の色で、進化の程度で、宗教で、使用する言語で。ヒトの「多様性」は私たちの生活に様々な恩恵を与えますが、戦争、差別もおこっています。人類とは何なのか? 皆さんと一緒に考えていきたいと思います。」

「What is ANTHROPOLOGY? Isn't it a dry, boring, hard science? Where to begin to understand what it is? To tell you the truth, even though I am an anthropologist, I always find it impossible to explain what it is. Last year (2019-2020), I contributed a series of short articles, titled 人類学者の奮闘記 or the struggle of an anthropologist, to the monthly newspaper circulated in Los Angeles area. Based on these articles, I will try to demonstrate that anthropology is a fun science: it makes you to understand who you are. 」

玉野井麻利子さんとは、私が亀岡市交流活動センターを2011年3月末に停年退職後、入学した立命館大学大学院先端総合学術研究科での夏季講座の講師と学生という立場からの関係です。このGlobal Sessionは、3回目のゲストになります。

What is Anthropology? (人類学とは何か?)について話合ってみましょう。どうぞ、亀岡においでくださいませ。コロナ禍でも、終わっていても、10名限定でしっかりお話ししたいと思います。

亀岡にも2021年1月で1000名を越える外国籍の方が住んでいらっしゃいます。またその中には、日本の国籍を得た方や、国際結婚ではあるけれども、お父さんか、お母さんが日本国籍を持って居る場合は、子どもは日本国籍を持てますので、その人数の中には含まれていません。

亀岡に来ていただき、いっしょに仕事や生活をしながら、ちがいや同じ点も見つけて、楽しく生

活ができることを Global Session の参加者は願っています。

中学生や高校生もどうぞ。何かでサポートができないかと考えている若者も増えていると学校の先生方にもお聞きしています。この会は、全く自由で参加費は600円必要ですが、ゲストにはわずかですが謝礼をお支払いしていますので、それに当てています。

そこで話し合いをするのですが、約束ごとが2つあります。

1. 話を引き出すために、当てはしない。その代わりに、誰かが話をしている、どこからでも話に入ってきて良い。
2. 黙っていてもいい。

この Global Session(GS)は、現在は、児嶋きよみが主宰していますが、はじめたのは1999年からで、2021年7月のGSで342回目になります。亀岡市交流活動センターに勤務して開始し、2011年の退職後は、児嶋の主宰になりました。もう20年を越えていることになりますね。

亀岡市内にも、いろいろな外国につながる人々が住んでいます。フィリピン、中国、朝鮮半島、

シリア、メキシコ、オーストリアなどさまざまです。共通語は日本語ですが、何かのサポートが必要ではないかと2014年に「ひまわり教室」を始めました。子どもさんと外国につながる保護者の方の学習支援活動としてはじめ、今も続けています。2021年度のこの夏休みはちょっと特別で、2学期から、日本語が母語ではない子どもさんが数人亀岡の小学校に2学期から入ったり、4月に転入したばかりなどいろいろですが、この子達に何とか夏休みの間に、できることはないかと手探りで、ガレリアに朝、10:30に集まり、12:00にぴったりに終わるようにしています。勉強もあり、トランプなどでのあそびもありで、子どもたち2人の中国語の笑い声が飛び交っています。休みの日にも開催しているので、外国出身のお父さんやお母さんも子どもと離れて、日本語などを学んでいる姿もあります。

**児嶋きよみの連絡先:**

Tel:0771-23-6579

e-mail:[kiyomi-kojima@gaia.eonet.ne.jp](mailto:kiyomi-kojima@gaia.eonet.ne.jp)

### **9月以降の Global Session の予定**

**9月→10月2日(土)10:30~12:00**

**玉野井麻利子さん:(3回目)(アメリカ大学教授)**

**「人類学とは何かーを気軽に考えてみよう」**

**10月23日(土):Fellner 真理子さん(オーストリアで日本語教師・亀岡在住)**

**11月:濱田雅子さん(21回目)**

**12月:オジュグさん(ポーランド出身・大学教員)「ポーランドのクリスマス」(仮題)**

**1月23日(日) 品田井サフワンさん (シリア出身・会社員)**

**2月:村田英克さん(4回目)**

**3月 濱田雅子さん(22回目)**

**4月以降の候補者:仲山德音さん(元亀岡市副市長)**